

「GSボードライト-ZC」納入現場紹介

元々、通常のGRC製草押え版「GSボードライト」での発注でしたが、GRC製品キャンペーンの一環で、**セメントを一切使用していない環境配慮型コンクリートIFゼロセメント**の「GSボードライト-ZC」をご提案し、了承して頂きました。

発注者様からは、品質、価格、施工に今まで通り問題が無ければSDGsの観点から良い取り組みだと思いますとの御意見を頂いております。

当社では一部のGRC製品を、品質、価格、施工は従来のままに、**環境配慮型コンクリートIFゼロセメント**の製品に順次切り替えていく予定です。

工 事 名：谷山第三地区区画道路築造工事(その8)
発 注 者：鹿児島市役所谷山都市整備課
納入場所：鹿児島県鹿児島市谷山
担当営業：インフラテック鹿児島営業所
製造工場：インフラテック岡山工場
施工延長：195m



環境配慮型コンクリートIFゼロセメント セメントフリーへの取り組み

コンクリートの原料であるセメントは石灰石や石こうなどに約1,450度の熱を加えて焼成して作るため、セメント1トンにつき約750キログラムものCO₂が発生し、セメント由来のCO₂が国内排出量の約3%を占めている現実があります。

インフラテックでは、セメントの代わりに製鉄副産物である高炉スラグを使用したIFゼロセメントコンクリートによる製品の製造を開始し、製品製造時のCO₂排出量を限りなく削減することに取り組んでいます。

CO₂排出量削減効果

KCフォーム1t当たりのCO₂排出量 (kg-CO₂/t)

